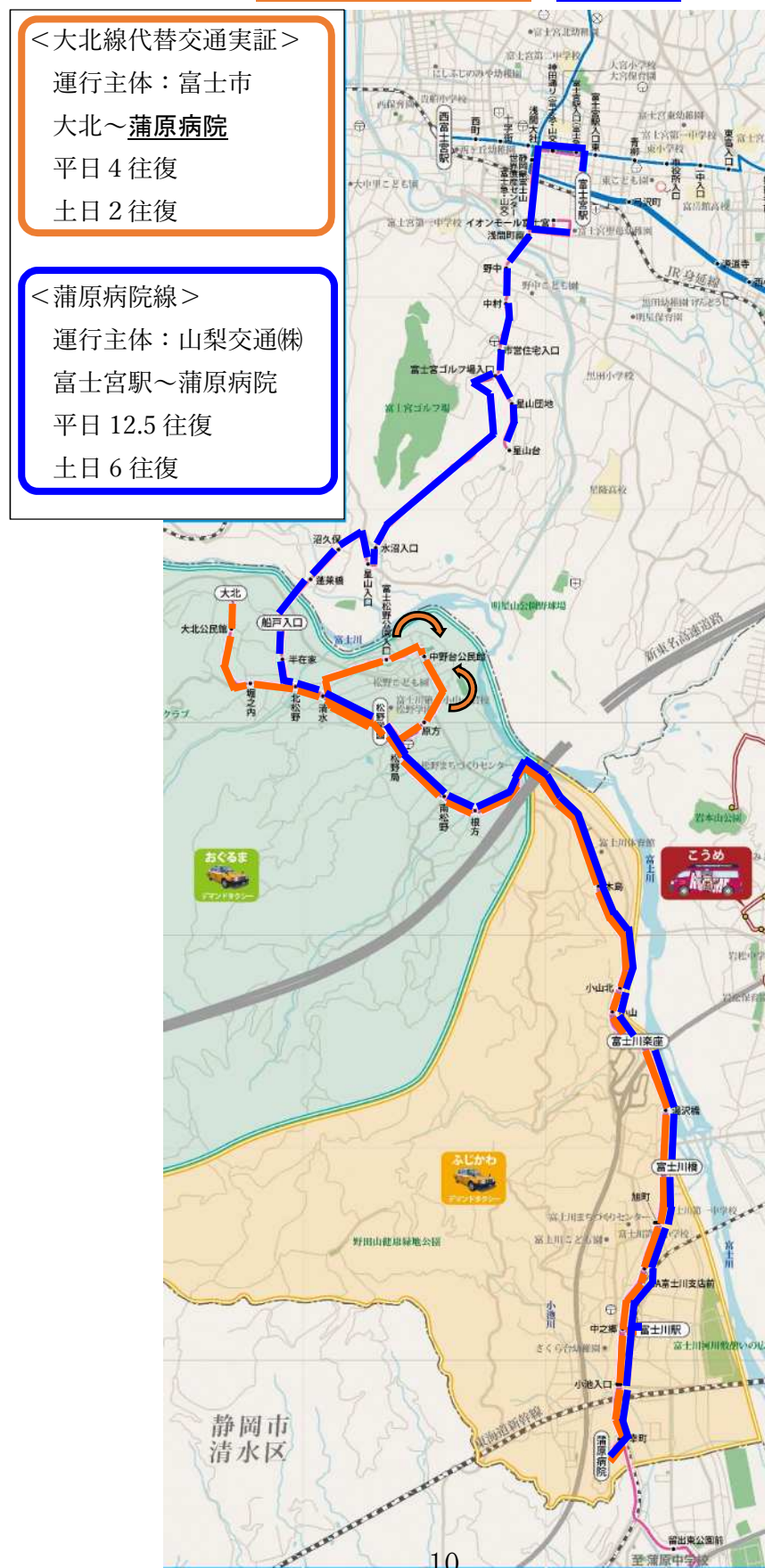


蒲原病院線廃止後の代替交通の確保について

1 前回協議会（8/20）の報告事項

- ・ 運行地区住民等アンケート（5/1～6/5）の実施結果を説明
- ・ 大北線廃止後の10月から12月に実証運行する代替交通の運行内容を説明
- ・ 蒲原病院線の年末廃止に係る対応について説明

バス路線（大北線代替交通実証運行・蒲原病院線）の図



2 蒲原病院線廃止後の代替交通の確保

(1) 山梨交通株式会社によるバス路線廃止の届出

蒲原病院線（富士宮駅～イオン～星山台～蒲原病院）について令和7年12月31日をもって廃止

(2) 代替交通の確保

- ・市として令和8年1月以降の代替交通を確保するため、自主運行バスの実証運行に係る予算を令和7年11月議会に上程予定
- ・道路運送法第21条に基づく実証運行（※）として、運行事業者が国へ申請予定

※道路運送法第21条に基づく実証運行

イベント等の輸送や実証実験等の運行であり、実証運行の結果等を踏まえ、本格運行（道路運送法第4条）への移行を予定しています。

(3) 利用者の意向及び利用実態の把握

① 沿線地区への説明会実施

- ・9月10日と12日の昼間と夜間の4回、松野及び富士川地区において説明会を実施
- ・路線バスの利用有無に関わらず、合計189人が参加
- ・市の考える運行経路、運行本数、ダイヤ等の考え方の素案を提示（P13～19 参照）

（参考）説明会で寄せられた意見

【現時点でバスを利用している方】

- ・富士宮市の富士山世界遺産センターに行きたい。耳鼻科や眼科、内科が周辺にある。
- ・かりがね橋を渡るよりも、富士川駅や蒲原病院への本数を増やしてほしい。
- ・ルートは堅堀駅経由ではなく、南北のみのルートも検討してほしい。
- ・中学校の部活動が16：30までであるため、バスが16：40に「旭町」へ来るダイヤとしてほしい。
- ・家族迎車のため、バスが18：45に「富士川駅」へ来るダイヤとしてほしい。
- ・この地域では、富士宮北高校や富士宮西高校への進学率が高いことから、利便性を考慮して、富士宮駅のほか、「西富士宮駅」も回るダイヤとしてほしい。
- ・中野台公民館のバス停を移動させてほしい。
- ・運行内容（ダイヤ、便数）の検討に当たっては、学生のほか、会社員や高齢者にも配慮してほしい。
- ・山梨交通のバス路線廃止は突然の話で困惑した。今後、市のバス路線が運行するということが、将来的な変更を含め、地区のアンケート調査で丁寧に意見聴取を行うなど、今後も地域と連携して進めてほしい。
- ・バス運転士に限らず、社会全体で、担い手不足が深刻な課題となっているため、こうした課題への対応も併せて検討してほしい。

【現時点でバスを利用していない方】

- ・新病院建設が予定される富士市立中央病院に行けるようにしてほしい。
- ・一日5便など、便数が少なくてもよいので、市役所や中央病院へ行ってほしい。

② アンケート調査の実施 ※中間集計を当日資料として配布予定

- ・令和 8 年 1 月以降のバスの運行内容や利用見込に関して、9 月 10 日から 10 月 17 日にかけてアンケート調査を実施中
- ・対象は沿線地区、蒲原病院、するが看護専門学校及びバス利用者（バス車内は 10/1～）
- ・フリーパス導入や富士川かりがね橋を渡るルートなど、新たな試みについての質問も設定

③ 乗降調査の実施 ※調査結果を当日資料として配布予定

- ・10 月 6 日から 10 月 13 日にかけて大北線代替交通（市自主運行）と蒲原病院線（山梨交通運行）の全便について OD 調査を実施し、利用実態を把握

(4) 運行内容の検討

① 基本方針

- ・生活移動の足を確保（特に学生の通学に配慮）
- ・持続可能な運行体制で、効率的な運行サービスの提供（空のバスを走らせない）
- ・現行路線の利用者への配慮
- ・安全な利用環境の確保
- ・地元意見の反映と情報発信の充実

② 検討における視点

- ・深刻な運転士不足の状況下で提供できるサービス水準の選定（運行本数・車両台数など）
- ・富士宮駅などの富士宮市域運行及び新たなルートの必要性の整理
- ・利用者が多い時間帯（平日朝の通勤・通学）の運行ダイヤ設定
- ・利用に結びつく真のニーズの見極め（実際にバスに乗車している利用者の声を丁寧に拾う）

③ 本日まで協議いただきたい事項

説明会でのご意見や各調査の結果を踏まえて事務局にて運行内容の検討を進めるに当たり、上記①の基本方針や②の検討における視点において追加すべき要素等がありましたらご意見をいただきたい。

代替交通バスに関する 地区説明会

令和7年9月10日・12日
富士市都市計画課

2-1 令和8年1月以降の代替交通

基本方針

○生活移動の足を確保

生活のための様々な用途を踏まえてバス路線を確保し、特に学生の通学に配慮します。

○持続可能な運行体制で、効率的な運行サービスの提供

全国的な運転士不足の状況下において、利用実態に応じた効率的な運行内容とし、空のバスを走らせないように、無駄のない運行を図ります。

○現行路線の利用者への配慮

大北線、蒲原病院線の利用者に配慮し、引き続き交通系ICカード、各回数券等の利用を可能にすることで、利用促進を図ります。

○安全な利用環境の確保

ノンステップバスの導入、安全運転教育の徹底により、誰もが安心して利用できる環境を整えます。

○地元意見の反映と情報発信の充実

地元からの意見を踏まえて路線改善やダイヤ調整を行い、運行情報を多様な手段で情報発信します。

2-2 バス運転士の不足を踏まえた一日当たり運行本数

【現行】運転士平日 4 人、土日 2 人
大北線（平日4往復、土日2往復）
蒲原病院線（平日12.5往復、土日6往復）

【リニューアル路線】運転士 1 人
平日最大8往復、土日最大4往復

全国的にバスの運転士不足は顕著で、公共交通サービスを提供する上で深刻な問題

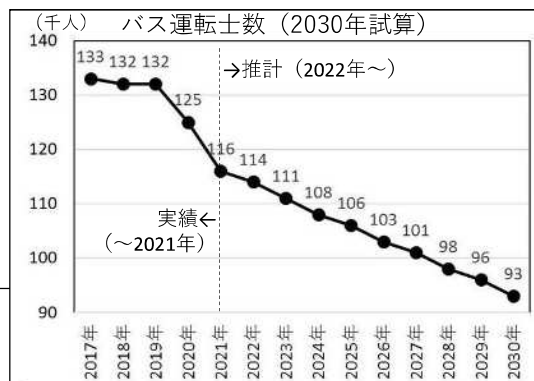
他の路線も維持する観点から、同時に運転可能な**運転士の確保は 1 人**が限界（たとえ運行経費を上乗せしたとしても、同時に 2 人以上の人員確保は極めて困難）

改善基準告示

（自動車運転士の労働時間等の改善のための基準）

- ・バス運転士の**連続運転時間は 4 時間以内**
- ・運転開始後 4 時間以内に、**30分以上**運転を中断して、**休憩**等を確保
- ・1 日の拘束時間は原則**13時間以内**

第 5 8 回国土幹線道路部会資料より引用



運転士 1 人に対応できるのは**一日最大 8 往復程度**（運転時間約 8 時間）
1 往復当たりの時間を 1 時間程度とする必要がある。

2-3 祝日、お盆、年末年始の運行必要性の検討

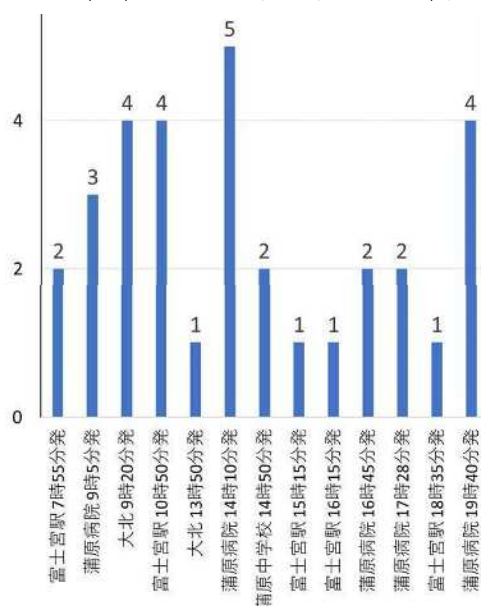
- ・今後、利用実態を見極めて、祝日等の運行必要性を総合的に検討

R7.4乗降調査
曜日別利用数（市内移動）

土	日	月	火	水	木	金
54	32	113	99	136	133	118

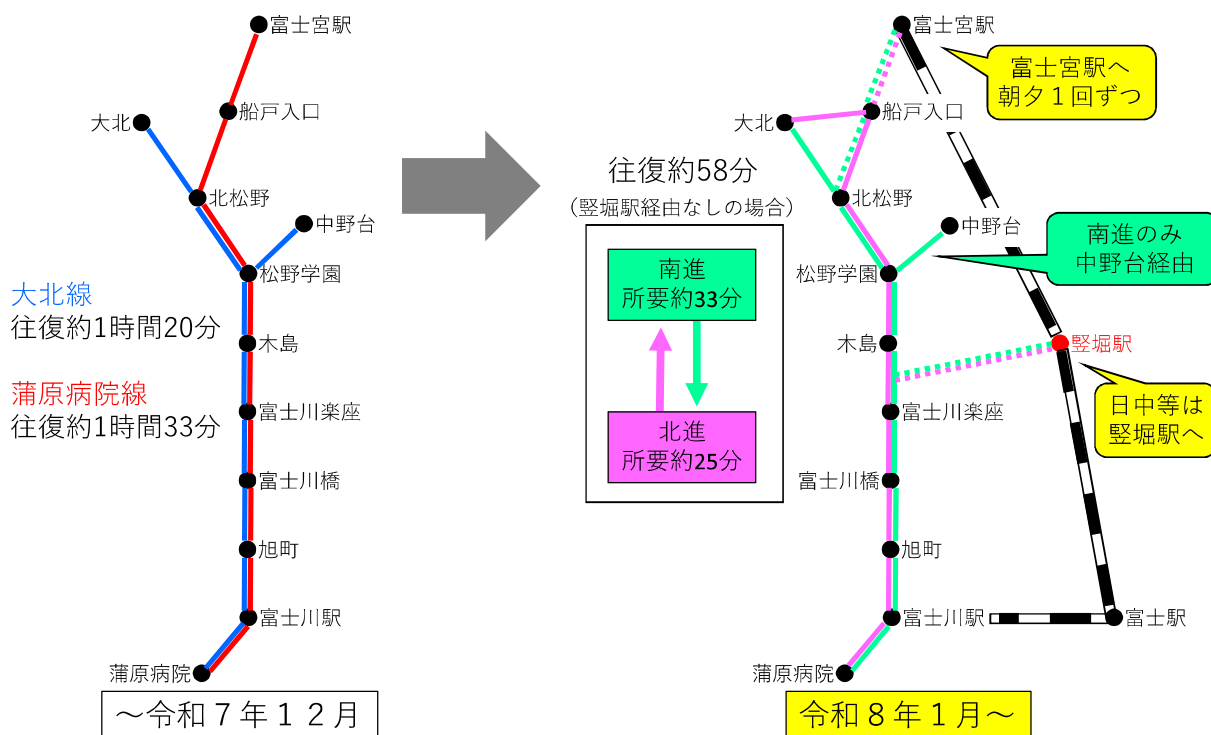
R7.4乗降調査の結果、日曜日の市内移動は32人で、曜日別で最も少ない。

R7.4.13（日）の時間帯別利用数（市内移動）

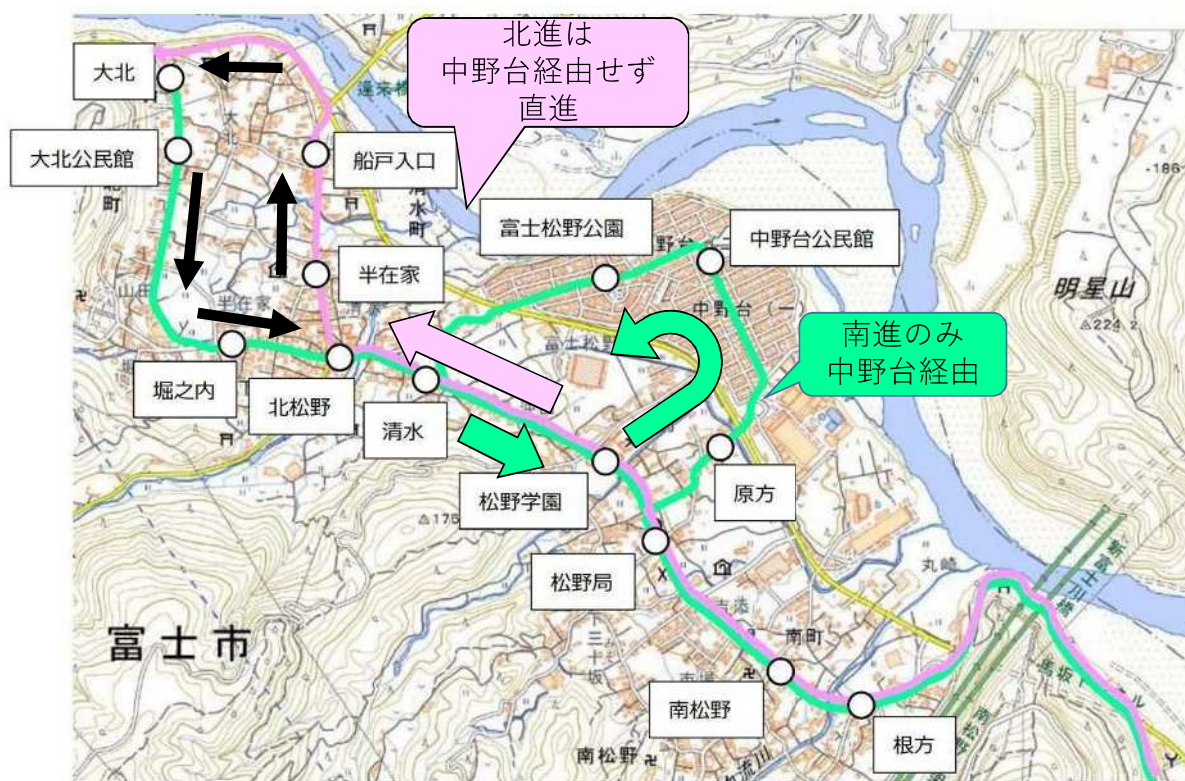


2-4 新たな運行経路イメージ（全体）

- ・蒲原病院で折り返し（静岡市域（蒲原病院以南）は、鉄道や静岡市運行バスで代替）
- ・中野台経由の効率化（南進ルートのみ経由、乗降調査で中野台乗車は全て南進目的）



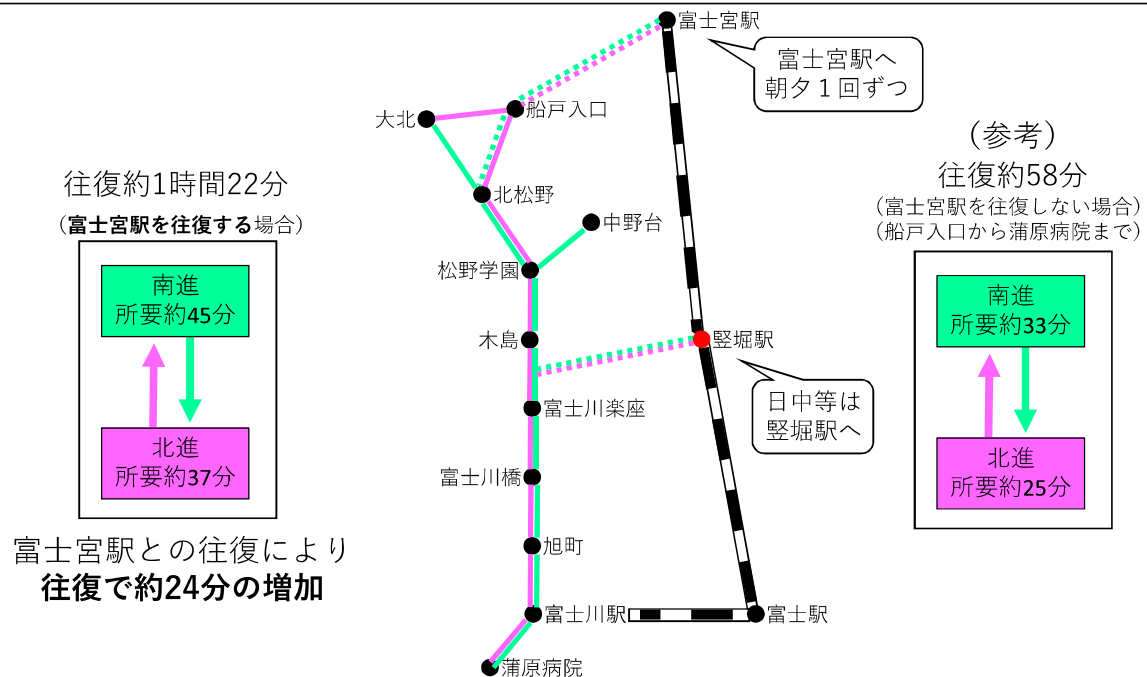
2-5 新たな運行経路イメージ（松野地区）



令和8年1月以降

2-6 通学のための富士宮市域運行

- ・通学のため、富士宮駅まで運行してほしいというアンケート回答が複数確認された。
- ・富士宮駅に駐車場を設置、朝と夕方、それぞれ1回ずつ富士宮駅と富士市域を往復（富士宮市域の駐車場は富士宮駅のみ）
- ・日中等は、富士川かりがね橋を経由して豎堀駅まで行き、折り返し



2-7 富士川かりがね橋を渡るルートを検討

- ・富士川かりがね橋を活用して富士川東西ルート要望するアンケート回答があった。
- ・日中、富士川かりがね橋を経由して豎堀駅へタッチして、折り返し



2-8 富士川かりがね橋を渡るルートを導入する際の視点

長所

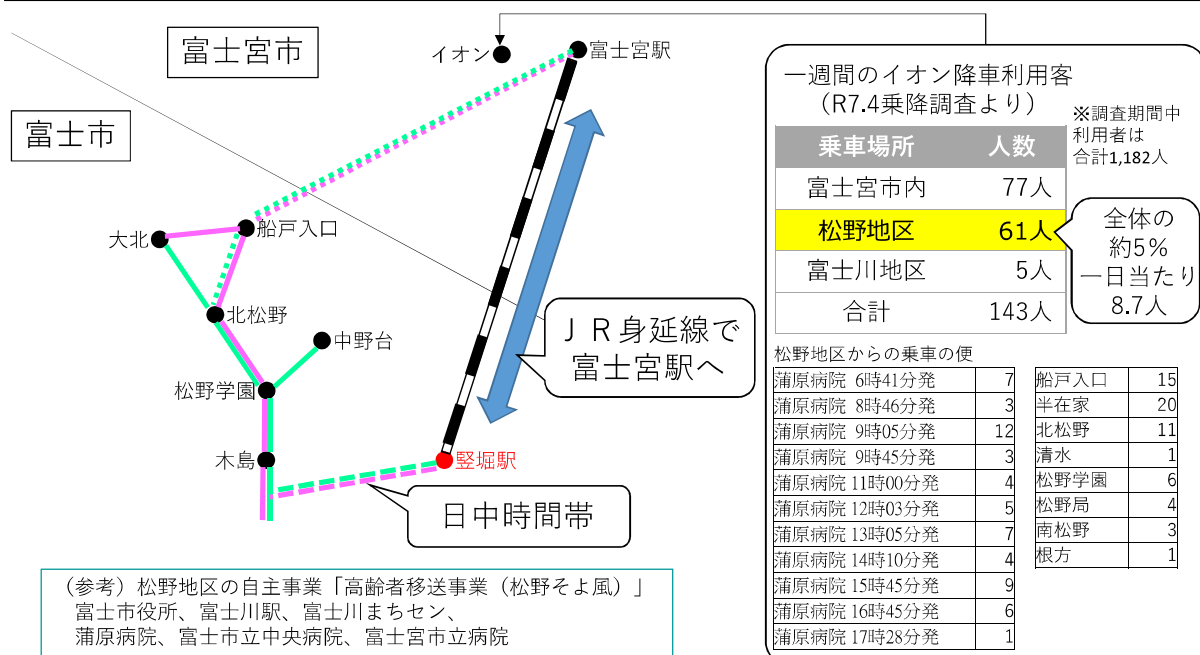
- J R 身延線「豎堀駅」で、電車への乗継が可能
 > 富士宮の高校の変則的な下校時間に対応可能（午前終了時の帰途など）
- A I オンデマンドバス「のるーとひまわり」と接続可能
 > 宮崎クリニック入口、川村病院、杏林堂富士松岡店、西富士交番
- 岩松北地区コミュニティバス「こうめ」と接続可能
 > ポテト岩本店前、浦町、宮崎クリニック入口、豎堀駅入口、川村病院、瑞林寺、西富士交番
- 買い物拠点や病院などの行き先が充実

短所

- × ルート延伸による移動時間の増加、運行本数の減少
 > 木島交差点までの往復で約20分の増加（全ルートの往復で約1時間38分）

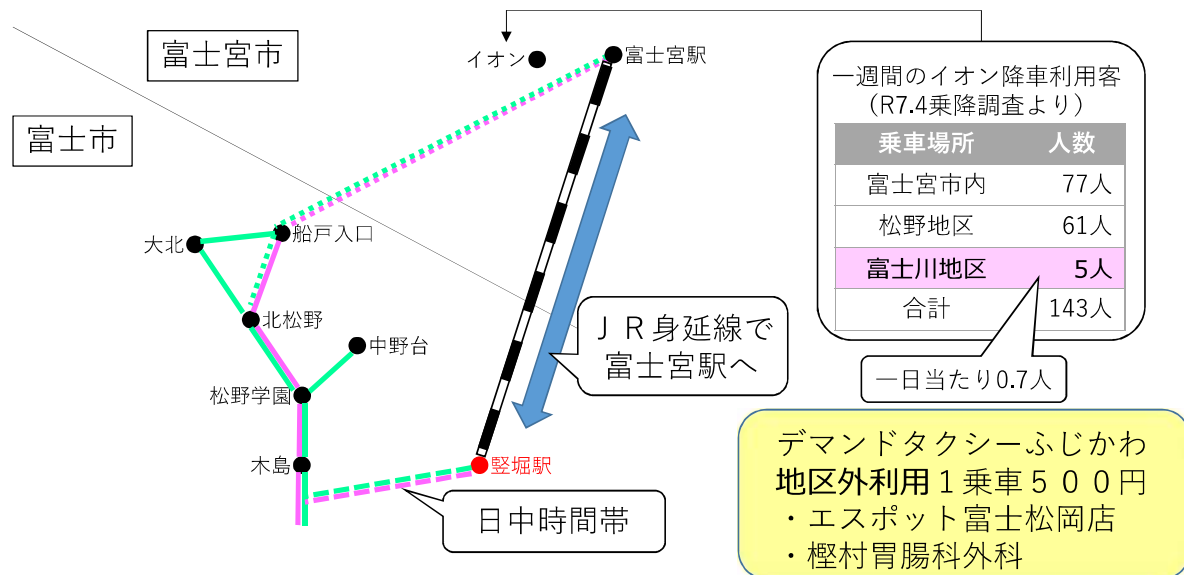
2-9 その他用途での富士宮市域との往来（松野地区）

- ・イオン富士宮へのバス利用は、富士宮市域内が多い。
- ・令和8年1月以降もバスや電車を乗り継いで、イオン富士宮へ行くことは可能
 （朝夕の富士宮駅直行便、日中等はバスで豎堀駅から J R 身延線で富士宮駅へ）
- ・松野地区には買い物拠点が複数存在（スーパーマーケット、薬局など）



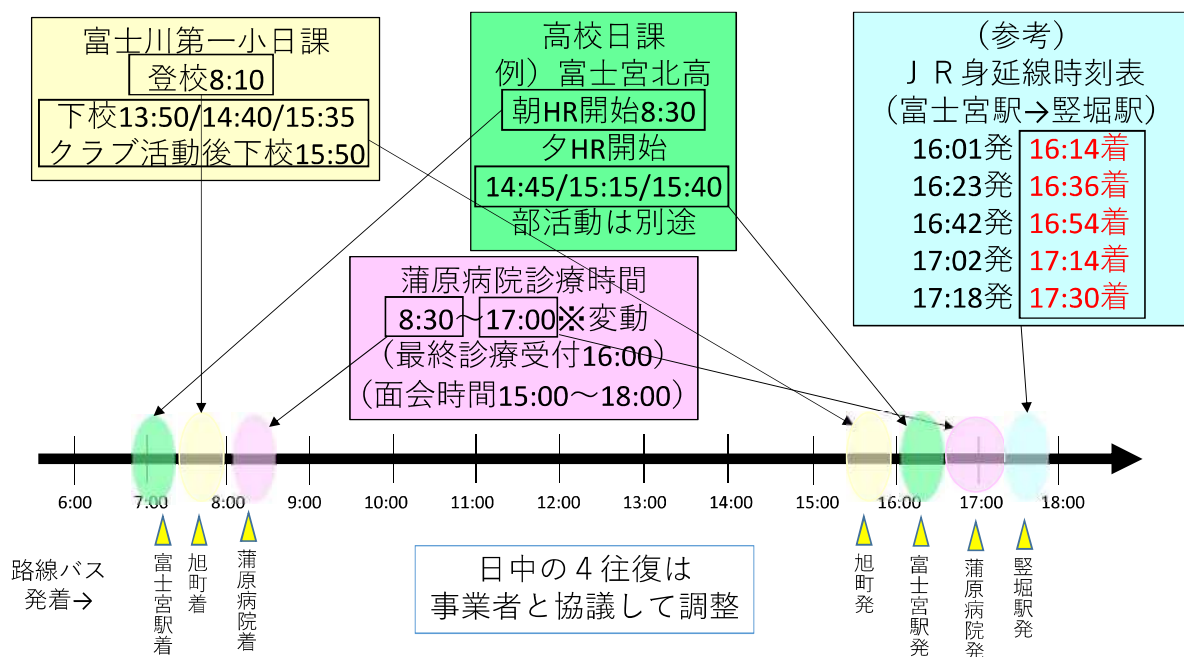
2-9 その他用途での富士宮市域との往来（富士川地区）

- ・イオン富士宮へのバス利用は、富士宮市域内が多い。
- ・令和8年1月以降もバスや電車を乗り継いで、イオン富士宮へ行くことは可能
（朝夕の富士宮駅直行便、日中等はバスで豎堀駅からＪＲ身延線で富士宮駅へ）
- ・富士川地区のデマンドタクシーふじかわは、地区外の買い物拠点へ移動可能（例外）



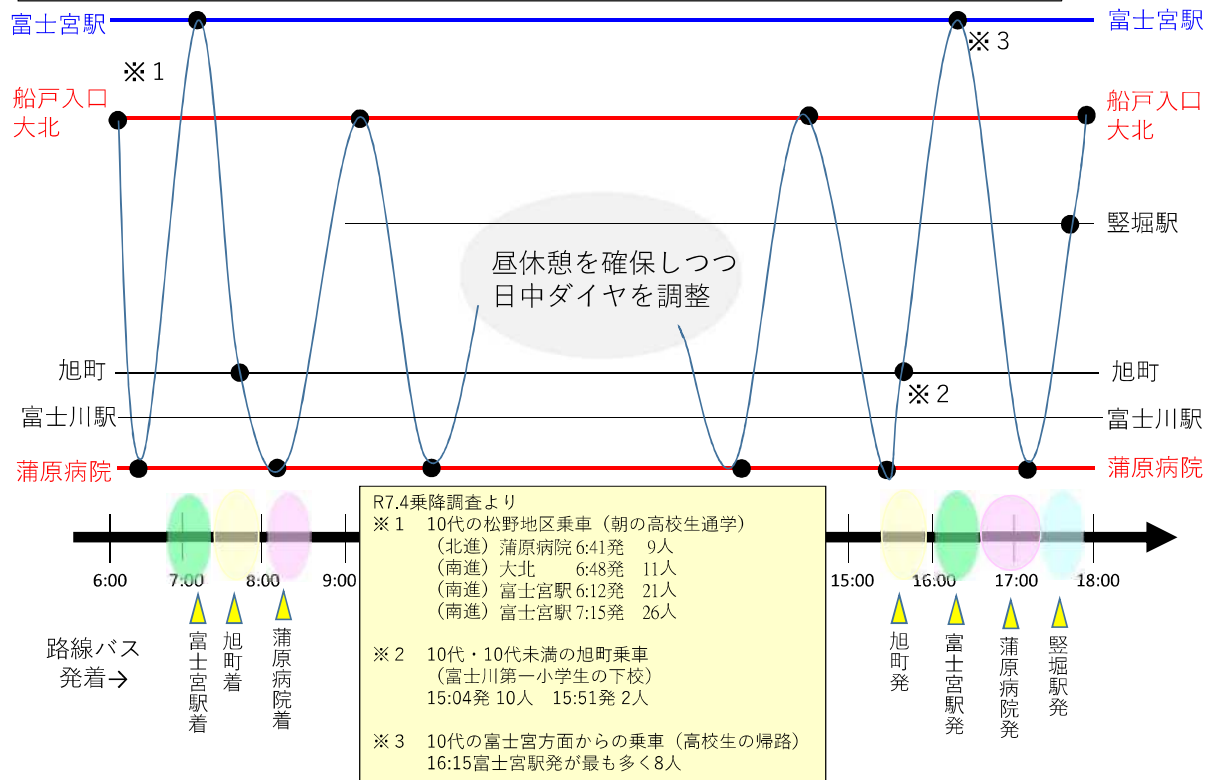
2-10 運行ダイヤの考え方（通院・通学等への配慮）

- ・R7.4乗降調査において、朝夕の通勤・通学・通院の時間帯に利用が多く確認された。
- ・朝の時間帯（7時00分から8時30分）の乗車機会を増やし、通勤・通学に配慮
- ・これまでの利用実績を踏まえて、夜間（18時以降）は減便



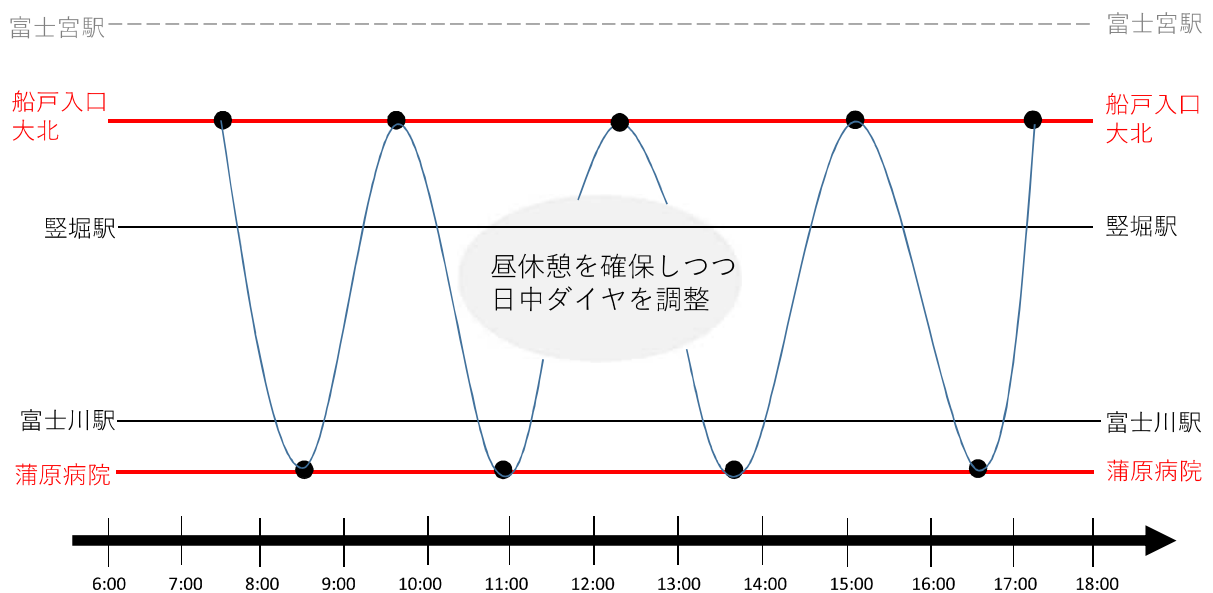
2-1 1 【平日】運行ダイヤの考え方（通学・通院等への配慮）

ドライバー 1 人工の稼働に配慮しつつ、必要な拠点を経由するダイヤを検討



2-1 2 【土日】運行ダイヤの考え方

- ・利用実態を鑑み、**土日は最大 4 往復**の運行ダイヤを検討
- ・土日は富士宮駅への直行便を設けず、日中に寄せて市内運行の日中ダイヤを充実



令和8年1月以降の代替交通アンケート調査中間報告書（令和7年10月14日時点）

1 背景・目的

山梨交通株式会社が運行するバス路線「大北線」は令和7年9月末で廃止となり、バス路線「蒲原病院線」は令和7年12月末に廃止になります。

これを踏まえ、富士市では、令和7年10月から同年12月の3か月間、大北線代替交通を実証運行しています。

市として、令和8年1月以降の代替交通について検討するため、令和7年9月に富士川・松野地区にて説明会を開催し、令和8年1月以降の運行内容等に関する計画素案を示した後、これに対する意見や令和8年1月以降のバスの利用見込についてアンケート調査を実施しています。

2 調査概要

(1) 期間

令和7年9月10日（水）から同年10月17日（金）まで

（バス車内における調査は令和7年10月1日（水）から同年10月17日（金）まで）

(2) 対象

- ・富士川・松野地区住民（全世帯にチラシ配布）
- ・市が実証運行するバス路線「大北線代替交通」及び山梨交通㈱が運行するバス路線「蒲原病院線」の利用者
- ・するが看護専門学校生

(3) 調査方法

- ・電子申請によるウェブアンケート（配布チラシにQRコード付与、バス停の面板、バス車内にQRコード掲示、市ウェブサイトにてリンク掲載）
- ・市都市計画課への電話又は電子メールにて直接聴取
- ・バス車内及び富士川・松野まちづくりセンターにて紙面アンケート配布・回収

3 調査項目

- ・回答者の居住地域、年代、就業・就学状況、運転免許取得状況
- ・大北線・蒲原病院線の代替交通として、令和8年1月以降に富士市が検討している路線バスについて
 - ＞富士川かりがね橋を渡る新たな運行経路の需要
 - ＞フリーパスの需要
 - ＞令和8年1月から同年12月までのバス利用見込み
 - ＞富士宮駅周辺への移動需要

4 調査結果

(1) 回答者

➤ 回答数 374 人（富士川地区 77 人、松野地区 242 人、その他 55 人）

➤ 年代別とバス利用見込（※）

※後半の質問「令和 8 年 1 月から 12 月までの利用見込」にて、「路線バスを利用する予定はない」とした回答を「利用見込なし」として集計し、その他の回答を「利用見込あり」として集計（後述(3)の表を参照。以下同様）

	利用見込あり	利用見込なし	総計
10代	19	1	20
20代	15	10	25
30代	26	5	31
40代	57	23	80
50代	53	20	73
60代	50	25	75
70代以上	56	14	70
総計	276	98	374

➤ 就業・就学状況とバス利用見込

	利用見込あり	利用見込なし	総計
会社員・公務員	122	51	173
自営業	17	6	23
パート・アルバイト	51	15	66
無職	63	25	88
高校生・大学生・専門学校生	12	0	12
小学生・中学生	7	1	8
その他	4	0	4
	276	98	374

➤ 運転免許取得状況とバス利用見込

	利用見込あり	利用見込なし	総計
1 年以内に返納する予定である	4	0	4
運転免許は取得していない	55	2	57
運転免許を持っていて、普段から車やバイクを運転している	171	93	264
運転免許を持っているが、普段は運転をしない	36	2	38
返納した	10	1	11
	276	98	374

(2) 市が計画する令和8年1月以降の自主運行バス

➤ 富士川かりがね橋を渡る新たな運行ルート（案）について（複数回答可能）



	全体	利用見込あり
このルートを採用してほしい	192	139
さらに東の拠点（富士市役所、富士市立中央病院など）まで接続してほしい （一便あたりの移動時間が増え、日中の運行本数が少なくてもよい）	181	130
駐車場をもっと増やしてほしい	22	16
富士川かりがね橋を渡る必要はない（富士川地区・松野地区の地区内の運行本数を増やしてほしい）	92	80

他に増やしてほしい停車場

中野台
東名松岡バス停
富士駅
富士市役所
富士川第一小学校前

➤ フリーパスに対する希望

全体	374
購入する	145
フリーパスを購入する予定はない	229
1 か月間のフリーパスを購入したい	45
3 か月間のフリーパスを購入したい	33
6 か月間のフリーパスを購入したい	26
1 2 か月間のフリーパスを購入したい	35

(3) 令和 8 年 1 月から 12 月までの利用見込み

➤ 利用見込み（複数回答可能）

平日に利用する	224
土曜日に利用する	127
日曜日に利用する	100
祝日に利用する	58
お盆（8/13～8/16）に利用する	37
年末年始（12/29～1/3）に利用する	33
路線バスを利用する予定はない	105

➤ 富士宮駅周辺への移動需要（複数回答可能）

	全体	利用見込あり
週 5 日以上	18	18
週 2 ～ 4 日	32	32
週 1 日	67	67
ほとんど行かない	153	120
行かない	257	159

(4) 自由記載意見（一部抜粋）

① 運行ルートの要望

- ・子どもの高校進学にあたり、松野地区から富士宮駅と富士川駅までの路線バスがないと、高校への通学が難しく（仕事があり親の送迎困難なため）、スクールバスのある高校以外選べなくなってしまうためすごく困る。
- ・全てのバスを富士松野団地、中野台団地に乗り入れて頂ければ、利用者も増えるのではと思います。
- ・富士、富士宮の駅、病院、市役所等へのアクセスを確保してほしい。

② 富士川かりがね橋を渡るルートについて

- ・かりがね橋を渡るルート大変助かります。富士市市街に行きたくても、1度富士川駅までわざわざ行く必要があり、そこから JR に乗って…と煩わしさがありました。通学にも利用でき、市内を走っているバスにも乗り継ぎができ、ぜひ採用していただきたい。
- ・かりがねルートはいらない。富士川駅にエレベーターつけるならなおさら富士川駅を利用してもらったほうがいい。
- ・かりがね橋を渡ると時間がかかってしまうのでやめていただきたい。かりがね橋を渡らない代わりに、松野～蒲原病院のバスの本数を増やしていただきたい。富士宮駅に行くバスは、朝夕1便でいいと思う。その他は、堅堀駅ではなく、富士川駅から電車を利用して富士宮駅まで行けばいいと思う。

③ 運行ダイヤ・運行本数の要望

- ・通学の時間帯のバスの本数を多くしてほしいです。
- ・電車との乗り継ぎに今より多少の余裕のあるダイヤにして欲しい。
- ・早朝便の増便を検討してほしい
- ・富士宮の高校で部活等をしている子もいると思うので富士宮→松野・富士川便は夕方のもうすこし遅い時間にもう1本設定できないでしょうか。

④ 運賃の要望

- ・バス料金が高くては気軽に利用できない。
- ・ご高齢の方はフリーパスが便利かと思いますが、時々しかバスを利用しない場合、電子マネーや現金（釣銭なしでも可）が便利。

⑤ 運行車両への意見

- ・多くの人は乗っていなかったなので、中型バスで良いと思った。
- ・大きなバスで2～3名しか乗っていないなら、ハイエースのコンピューターで充分なはずで、大きなバスは要らないと思います。

⑥ その他

- ・そもそも説明会にバスで参加した人がどれだけいたでしょうか？利用者が少ないため、山梨交通さんは撤退との判断ですが、説明会にすら車で来ていないので、存続は厳しいと思います。次回このような説明会があれば、まずは説明会への交通手段を入り口で確認してみてもどうでしょうか。なぜバスがなくなるのか説明に説得力があると思うのですが。

乗降調査報告書（速報版）

1 背景・目的

山梨交通株式会社が運行するバス路線「大北線」は令和 7 年 9 月末で廃止となり、バス路線「蒲原病院線」は令和 7 年 12 月末に廃止になります。これを踏まえ、富士市では、令和 7 年 10 月から同年 12 月の 3 か月間、大北線代替交通を実証運行しています。

市として、令和 8 年 1 月以降の代替交通について検討するため、大北線・蒲原病院線の利用実態を把握する乗降調査を実施しました。

2 調査方法

(1) 調査日時

令和 7 年 10 月 6 日（月）から 10 月 13 日（月・祝）までの 8 日間

(2) 調査項目

詳細な利用者の移動を調査するため、利用者の「性別」・「年齢」・「目的」・「OD※」を調査項目としました。

※Origin（乗車バス停）から Destination（降車バス停）までの、バス利用者数の起終点調査のこと

3 調査対象路線

富士市自主運行バス路線：大北線代替交通（大北～蒲原病院）

山梨交通㈱バス路線：蒲原病院線（富士宮駅～蒲原病院）

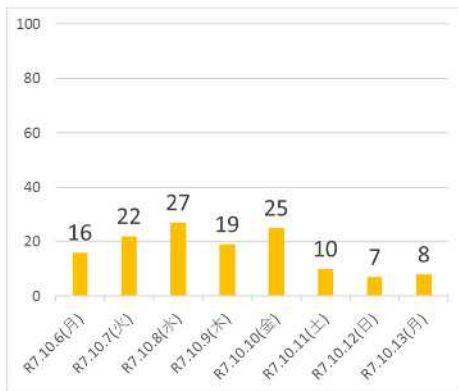
4 乗降調査結果

(1) 利用者数（R7.10.6～R7.10.13）

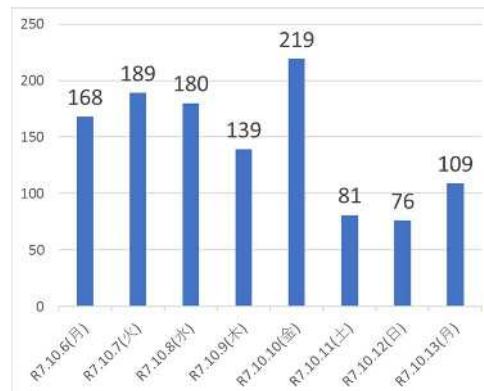
➤ 8 日間の総利用者数 1,296 人（大北線代替 135 人、蒲原病院線 1,161 人）

➤ 1 日平均利用者数 162 人（大北線代替 16.8 人、蒲原病院線 145.1 人）

大北線代替



蒲原病院線

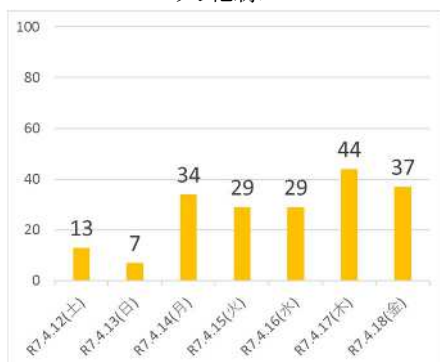


【参考】利用者数（R7.4.12～R7.4.18）

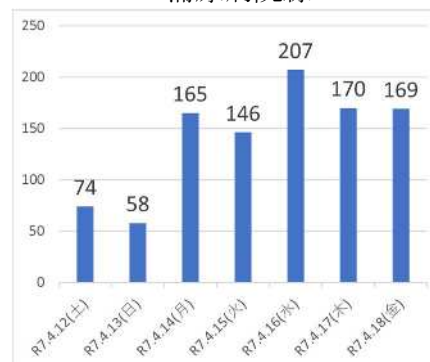
➤ 一週間の総利用者数 1,182 人（大北線 193 人、蒲原病院線 989 人）

➤ 1 日平均利用者数 168.9 人（大北線 27.6 人、蒲原病院線 141.3 人）

大北線



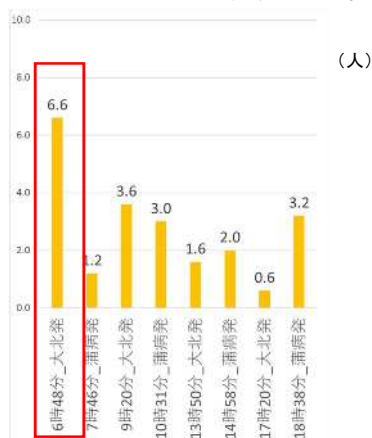
蒲原病院線



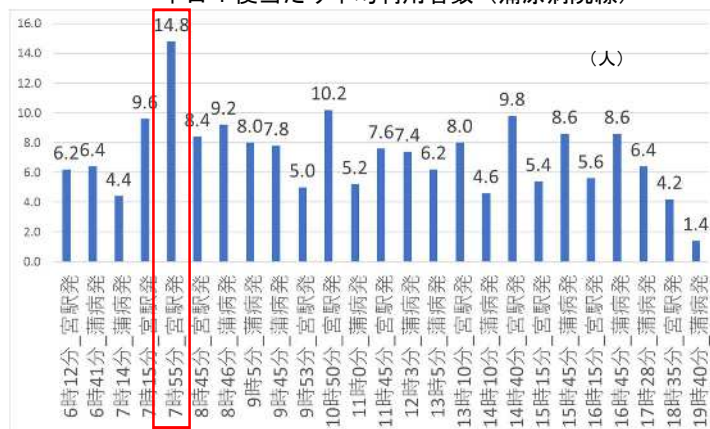
(2) 1 便当たり利用者数

- 利用最大の便は、大北線代替が平日 6 時 48 分大北発の 6.6 人、蒲原病院線が平日は 7 時 55 分富士宮駅発の 14.8 人、土日祝日は 9 時 5 分蒲原病院発の 15.3 人
- 1 便当たり平均利用者は、大北線代替が 2.7 人、蒲原病院線が 7.2 人

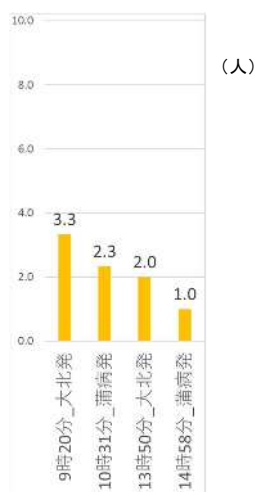
平日 1 便当たり平均利用者数（大北線代替）



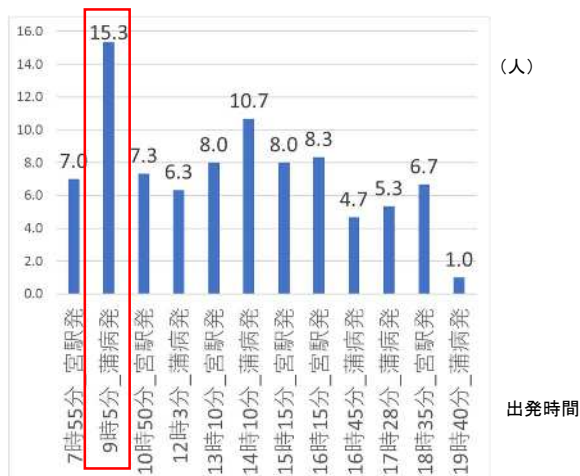
平日 1 便当たり平均利用者数（蒲原病院線）



土日祝日 1 便当たり平均利用者数（大北線代替）



土日祝日 1 便当たり平均利用者数（蒲原病院線）



(3) 利用者の性別・年齢・目的（R7.10.6～R7.10.13）

路線区分	乗車人数	性別		年代別			目的別				
		男	女	～10代	20～60代	70代～	通勤・通学	通院	買い物	観光	その他
大北線代替交通	135人	51人	84人	13人	93人	25人	60人	17人	24人	0人	34人
		37.8%	62.2%	9.9%	71.0%	19.1%	44.4%	12.6%	17.8%	0.0%	25.2%
蒲原病院線	1161人	411人	750人	169人	647人	345人	330人	127人	391人	33人	280人
		35.4%	64.6%	14.6%	55.7%	29.7%	28.4%	10.9%	33.7%	2.8%	24.1%

【参考】利用者の性別・年齢・目的（R7.4.12～R7.4.18）

路線区分	乗車人数	性別		年代別			目的別				
		男	女	～10代	20～60代	70代～	通勤・通学	通院	買い物	観光	その他
大北線	193人	74人	119人	25人	118人	50人	84人	36人	14人	11人	48人
		38.3%	61.7%	13.0%	61.1%	25.9%	43.5%	18.7%	7.3%	5.7%	24.9%
蒲原病院線	989人	313人	676人	128人	497人	364人	244人	133人	346人	39人	227人
		31.6%	68.4%	12.9%	50.3%	36.8%	24.7%	13.4%	35.0%	3.9%	23.0%

(4) バス停別乗降者数

大北線代替				
バス停	乗車	降車	一日当たり乗車	一日当たり降車
大北	4人	2人	0.5人	0.3人
大北公民館	1人	3人	0.1人	0.4人
堀之内	1人	0人	0.1人	0人
北松野	6人	4人	0.8人	0.5人
清水	0人	0人	0人	0人
松野学園	0人	3人	0人	0.4人
原方	1人	0人	0.1人	0人
中野台公民館	16人	3人	2人	0.4人
富士松野公園入口	23人	7人	2.9人	0.9人
松野局	8人	7人	1人	0.9人
南松野	7人	5人	0.9人	0.6人
根方	0人	1人	0人	0.1人
木島	1人	2人	0.1人	0.3人
小山北	1人	0人	0.1人	0人
小山	2人	0人	0.3人	0人
富士川楽座	3人	6人	0.4人	0.8人
湯沢橋	0人	6人	0人	0.8人
富士川橋	0人	7人	0人	0.9人
旭町	7人	1人	0.9人	0.1人
J A 富士川支店前	3人	3人	0.4人	0.4人
中之郷	0人	0人	0人	0人
富士川駅	39人	62人	4.9人	7.8人
小池入口	0人	0人	0人	0人
幸町	0人	1人	0人	0.1人
蒲原病院	12人	12人	1.5人	1.5人
利用数合計	135人			

蒲原病院線				
バス停	乗車	降車	一日当たり乗車	一日当たり降車
富士宮駅	48人	33人	6人	4.1人
神田通り	1人	3人	0.1人	0.4人
富士山世界遺産C	15人	23人	1.9人	2.9人
イオンモール富士宮	176人	206人	22人	25.8人
浅間町南	9人	14人	1.1人	1.8人
野中	30人	30人	3.8人	3.8人
中村	12人	4人	1.5人	0.5人
市営住宅入口	37人	50人	4.6人	6.3人
富士宮ゴルフ場	20人	15人	2.5人	1.9人
星山団地	23人	17人	2.9人	2.1人
星山台	27人	20人	3.4人	2.5人
水沼入口	0人	0人	0人	0人
星山入口	0人	0人	0人	0人
沼久保	12人	13人	1.5人	1.6人
蓬萊橋	21人	24人	2.6人	3人
船戸入口	31人	23人	3.9人	2.9人
半在家	52人	25人	6.5人	3.1人
北松野	50人	38人	6.3人	4.8人
清水	21人	31人	2.6人	3.9人
松野学園	47人	40人	5.9人	5人
松野局	30人	29人	3.8人	3.6人
南松野	63人	39人	7.9人	4.9人
根方	25人	29人	3.1人	3.6人
木島	8人	14人	1人	1.8人
小山北	3人	0人	0.4人	0人
小山	14人	10人	1.8人	1.3人
富士川楽座	31人	19人	3.9人	2.4人
湯沢橋	0人	0人	0人	0人
富士川橋	22人	16人	2.8人	2人
旭町	6人	19人	0.8人	2.4人
J A 富士川支店前	6人	7人	0.8人	0.9人
中之郷	0人	6人	0人	0.8人
富士川駅	217人	232人	27.1人	29人
小池入口	10人	7人	1.3人	0.9人
幸町	0人	2人	0人	0.3人
蒲原病院	94人	123人	11.8人	15.4人
利用数合計	1161人			

<ODに関する補足>

大北線代替交通の上位トリップ (全て富士市内)	
・富士松野公園入口ー富士川駅	18 件
・中野台公民館ー富士川駅	11 件
・南松野ー富士川駅	7 件
・松野局ー富士川駅	6 件
・富士川駅ー湯沢橋	6 件

蒲原病院線の上位トリップ	
・富士川駅⇄蒲原病院	156 件
・半在家ーイオン富士宮	33 件
・イオン富士宮⇄市営住宅入口※	59 件
※富士宮市内でのトリップ	

蒲原病院線のトリップ分類	
・富士市内でのトリップ	565 件 (49%)
・富士宮市内でのトリップ	285 件 (25%)
・市域をまたぐトリップ	311 件 (26%)